



元広島東洋カープ
達川 光男 さん
たつかわ みつお

昭和30年生まれ。高校野球の名門広島商業高校から東洋大学を経て、昭和53年ドラフト4位で広島東洋カープに入団。現在はプロ野球解説者として活躍中。

はじめに
市長 明けましておめでとうございます。本日の座談会は、市が取り組んでいる「庄原ファンクラブ」の活動の一環として、昨年10月1日に広島市で開催した庄原ファンクラブ会員募集イベントが発端となっています。

イベントでは、私と庄原市ふるさと大使の西田篤史さん、達川光男さんの3人でトークショーを行いました。

その際、達川さんが広島商業高校（以下「広商」）3年生のときに、夏の甲子園で全国制覇を成し遂げたエピソードを話してくださいましたが、県予選で庄原実業高校（以下「実業」）と対戦したときの印象が強に残っていると繰り返し話していらつしやいます。

この度、実業が21世紀枠で広島県の代表に推薦されたので、これはぜひ、達川さんと実業の皆さんが、話す機会をもってもらいたいと思いい、本日の座談会を設定させていただきました。

達川さん、その節はありがとうございました。

達川 とんでもありません。あの時は楽しく話をさせてもらいました。

市長 達川さんと実業の皆さんには、この座談会を提案したときに、「ぜひとも」と返事をしていたとき、うれしいうちから力を貸してもらったと思います。

実業 VS 広商

市長 達川さんは庄原市にどのような印象をお持ちですか。

達川 私にとって庄原市といえば、やっぱり実業です。市長も先ほど話しておられたように、夏の甲子園県予選での対戦です。実業と3回戦で当たりましたが、そのときの試合は本当にすごかったです。延長13回の表、実業の攻撃で2アウト、ランナー1塁だったと思います。左中間にヒットを打たれて「負けた」と思いましたが、ランナーが途中、足がもつれてこけたんです。あれがこけずにホームへ帰っていたら負けていた。これは広商としては、少しなめていて、油断していた。これは間違いありません。実業にはコールドで勝てると思っていましたが、実業は1試合1試合合強くなっていて本当に危なかった。あれで負けていたら、私はカープに入っていなかったかもしれないですね。

市長 試合は何対何で勝ったんですか。

特集 新春特別座談会

新年明けましておめでとうございます。令和6年がスタートしました。新春号は、元広島東洋カープの達川光男さんと広島県立庄原実業高等学校の皆さんを迎え、木山耕三市長と座談会を行った様子をお届けします。

同校は、令和5年度秋季広島県高等学校野球大会で45年ぶりにベスト8の成績を収め、第96回選抜高等学校野球大会（センバツ甲子園）の21世紀枠広島県推薦校に初めて選出されました。これを記念し、同校と縁のある達川さんを交え、座談会を行いました。

【広島県立庄原実業高等学校の概要】

明治41年に創立され、本年で創立116年を迎える。全日制課程で、校訓は「質実剛健—誠実に努力する—」。学科は「生物生産学科」「食品工学科」「環境工学科」「生活科学科」の4学科。在校生264人。（令和5年12月22日現在）

同校の硬式野球部は昭和37年に創立され、現在部員は18人（マネージャー2人含む）。

昭和48年7月全国高校野球選手権大会広島県大会 スコア

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 計 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|---|
| 実業 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 広商 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1x | 4 |

広商が1～2回に2点を先取したが、3回表に実業が3点を奪い逆転。6回裏に広商が1点を奪い返し、同点で延長戦に突入。13回表、実業の攻撃で2死一塁の場面。打者が長打を打ち、勝ち越し点が入るかと思われたが、一塁ランナーが三塁付近で転倒し、タッチアウトとなった。延長14回裏に広商が1点を奪い、4対3で激闘を制した。



▲当時の新聞記事を読む達川さん



庄原実業高校 校長 栗田 正弘 さん
くりた まさひろ

19対0でした。本当はこれくらい力の差があったのに、トーナメントは何が起こるか分かりませぬね。

校長 地元の人が2千人ぐらい集まったと伺っています。

達川 広商を追い詰めたことは、実業でも語り継がれているのかな。

主将 聞いています。僕たちもいつかそんな試合がしたいと日々頑張っています。

実業の取り組み

市長 折角ですので、実業の取り組みを教えてくださいませんか。

校長 本校は「生物生産学科」

で競っていたんですが。

達川 なるほど。ピッチャーが疲れてきたんでしょう。疲れるとエラーも出るし。一つエラーが出ると連鎖反応を起しますから。

市長 今回、県推薦校に選ばれるところまで来たので、これからもう一步、何とか頑張ってください。

達川 そうですね。上位の高校とは紙一重なんです。野球部員全員が広陵高校には絶対勝てないとか、広商には勝てないと思ったら勝てない。歴史を変えるんだという強い思いが大事なんです。

実業も、中国大会まで行っていたら完全に甲子園に出られている。でもね、こういう推薦を受けたというだけでも光が見えた。

主将 うれしかったです。ただ落選して本当がつくりしました。

達川 がつくりしたよな。分かるよ。

主将は笑顔がいいな。どこ

「食品工学科」「環境工学科」「生活科学科」の4学科あり、それぞれに合わせた教育活動をしています。学科ごとに特色ある活動をしていて、ナシを香港に輸出したり、地域行事（口和モーモ一祭）で牛の碁盤乗りを披露したりと、さまざまな活動を行っています。ナシは、現在地元企業と協力して酢の開発に取り組んでいます。また本校の大きな柱として



▲実業の玄関に掲示されている書

「10年後の庄原市をどうするか」をテーマに活動しています。生徒たちが、いろんなアイデアを考え、市役所や商工会の人にアイデアを提供し、それについて意見をいただいたり、農業ではドローンを使った農薬散布や自動田植え機、自動コンバインなど、最先端の農業技術を体験したりしています。農業の技術を継承することも大事ですが、10年後の庄原市でどのような活動ができるかを考え、教育活動を行っています。

達川 感動しました。素晴らしい活動をしていますね。

校長 校舎の玄関には「力耕不吾欺（りきこうわれをあざむかず）」の書を掲げていて、本校のモットーにしています。

達川 監督、やっぱり練習しれないですよ。庄原は条件的に非常に厳しいですね。寒い地域だし。雨天練習場はあるんですか。

監督 ビニールハウスを改造した、手作りのものがあります。雨天でも練習ができますね。農業を学んでいるなら、授業の中でもクワを持って畑を耕せば、トレーニングにもなるし、野球部の子は率先してやった方がいいよ。

主将 私の時代は校舎の階段を、1階から3階まで100往復していましたよ。一般生徒は普通に横を歩いてました。

市長 学校みんなが応援団だったんですよ。

達川 一生懸命やっていたら、みんな分かってくれます。だからやっぱり練習しれない。私は、ハンドタオルを握り込む練習を一日500回やりましたよ。

市長 昔は軟式ボールを握り込んでましたよ。

す。達川さんも大事にしている言葉ですよ。

達川 「力耕不吾欺」は私もよく言ってる言葉なんです。本当にいい言葉。主将はこの意味を知っているかな。

主将 いえ、詳しくは…

達川 これは「力強く耕した畑は、耕したあなたを裏切らない」という意味。「一生懸命練習した者は、自分を裏切らない」ということなんよ。だから実業の野球部は、「力耕不吾欺」を合言葉に練習すればいいよ。

主将 ありがとうございます。

硬式野球部の活躍

市長 実業の硬式野球部が昨年、令和5年度秋季広島県高等学校野球大会で、45年ぶりにベスト8となり、センバツ甲子園の21世紀枠広島県推薦校に初めて選出されました。大変喜ばしいニュースでした。

監督 尾道高校（以下「尾道」）です。尾道は1回戦で広商に勝ってるんです。

達川 そうですね。広商のエースが怪我をして、投げられなかったと聞いています。

監督 尾道には、8対2で負きました。5回までは3対2

部が県内唯一の評価を受けたことには変わりはないと思っています。今後もしっかりと心と体を鍛えつつ、勝てるチームを目標に頑張っています。

達川 そうだね。ぜひ頑張ってください。

監督 今ピッチャーは何人いるんですか。

監督 ピッチャーは今、3人です。

達川 今の時代、一人じゃ勝てないですからね。

監督 中学時代にピッチャーをしていた子がいないので、外野手や肩の強い子をピッチャーにしています。

達川 いいじゃないですか。



▲実業の硬式野球部の皆さん



庄原実業高校 硬式野球部 監督 丸本 敬史 さん
まるもと たかふみ



庄原市長 木山 耕三
きやま こうぞう



庄原実業高校 硬式野球部 主将
石川 梁登 さん
いしかわ りょうと

それで勝って初めて高校野球ですよ。初めから良い選手が来て勝つてもしようがない。監督についていけば、甲子園に行けると思っていますよ。

市長 実業の硬式野球部として、今後に向けた目標や意気込みなどを教えてください。

主将 今回、推薦校として選んでいただいて、甲子園を身近に感じることができましたが、やっぱりうれしい思いと、悔しい思いも、残ってしまいました。

ですので、この悔しい思いを、今後の大会にぶつけていけるように、しっかりと日々の練習から取り組んでいこうと思います。

達川 練習しかないよ。これだけは間違いない。努力した

本当にすごいね。

今後の関わり

市長 達川さんの野球人生の中で、実業の印象が本当に大きいという話を何度も聞き、こういう場を準備したのですが、自分達のレベルを上げて、もっと大きい大会を目指すとすれば、どこかで達川さんに教えてもらう、見てもらうのが良いと思う。今日はその約束をするいいチャンスですよ。

主将 達川さん、僕たちの高校に指導に来てください。お願いします。

人が成功するとは限らないけれど、成功した人は必ず努力している。必ずだ。練習・努力したからといって、一人前になるとは限らないけど、一人前になった人は必ず努力している。だから、もう努力しかない。1に努力、2に努力、3、4に努力。偶然はない。実業も、ベスト8まで行つたというのね、やっぱり主将をはじめ、練習をしたからだよ。

庄原市と広島東洋カープの関係

市長 達川さんと言えば、カープの話は避けられないということで、庄原市はカープと関わりが多い市なんですよ。

達川 そうですね。この前も

達川 分かりました。行きましょう。春休みが一番いいでしょう。その時に、きちりイロハのイから教えます。

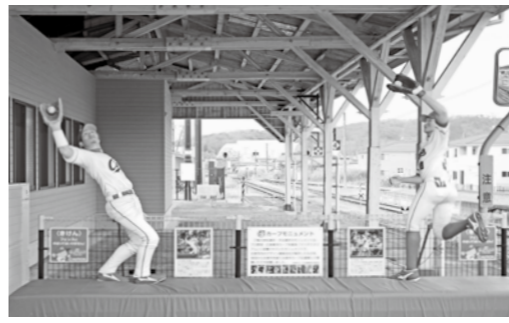
市長 達川さんに練習を見てもらったり、学校に来てもらったりすると、次に入ってくる中学生にも「達川さんの指導を受けるチャンスがあるよ」ってPRできるのではないのでしょうか。

達川 そうやって新入部員をしっかり集めてほしいです。主将、練習はコッだから無駄な練習をしても何の意味もないからね。きちつと一つ一つしていかないと。やっぱりトレーニングでも、しっか

カープの赤松コーチと大盛選手が庄原市に来てましたね。テレビで見ましたが、人形のようなものが庄原市にあるとか。

市長 以前、マツダスタジアムで、赤松選手と天谷選手がホームランになりそうな打球を、フェンスによじ登ってキャッチした。そのシーンがオブジェになって、マツダスタジアムに展示されました。それが今、備後庄原駅に展示してあるんです。

達川 当時、赤松選手は、フェンスに上る練習を何回もしていたんですよ。あれはポンと飛ぶんじゃない。スパイクの



▲備後庄原駅に展示されているオブジェ

刃を使って、パバッと駆け上がるんです。最後まで諦めないことにつながりますよね。

市長 庄原市にはカープ応援隊もあるんですよ。ライト側の年間指定席を40席購入しているんです。

達川 これはありがたいですね。それなら、試合には必ず庄原市の人何人かいらっしやってるんですね。

市長 そうですね。これは地元元の本社会社の協力があって、バスと観戦チケットをセットにして販売しています。

達川 いい企画ですね。やっぱりバスを出してもらったりするのいい。そうしないとなかなか、個人で行くというのは、難しい人も多いですから。

市長 平成17年の球界再編の話があったところから始まっています。

達川 ということは、弱かった時期から応援してもらっているということですね。本当にありがとうございます。

結びに

達川 私の中で実業という学校は、野球に携わっている以上、忘れることができない学校です。

簡単に勝った学校は覚えていませんが、苦戦した学校は覚えています。実業のことは恐らく、野球人生で忘れることはありません。

市長 実業の皆さん、頑張つて練習してくださいね。

最初にお話ししましたが、今回の座談会が開催できたのも、広島市で行った庄原ファンクラブのイベントで、達川さんとのつながりができたことがきっかけでした。

この縁が、実業と達川さんをつなげるきっかけにもなりました。

まさに、庄原ファンクラブが目指しているのは、このような人と人



▲マツダスタジアムに設置されている比婆牛の広告

市長 マツダスタジアムには、比婆牛の広告も設置しています。

達川 すごいですね。やっぱり広島といえば比婆牛ですよ。もうこの比婆牛の右に出る牛はいない。

市長 比婆牛をはじめ、庄原市をPRするためにいろいろやっています。

達川 比婆牛はもちろん、野菜や醤油なども、全部庄原市で作ることができるんですよ。すごいですね。実業でも果物や野菜を作っているし。

とのつながりです。実業の生徒さんも、今後、進学や就職などで庄原市を離れることがあるかもしれませんが、庄原ファンクラブを通して、つながりを深め、庄原市のいいところをPRする宣伝大使として、日本全国に庄原ファンを増やすため、協力していただきます。本日はありがとうございます。